

平戸市公の施設指定管理者モニタリング実施施設一覧

No.	施設名称	指定管理者	指定期間始期	指定期間終期	所管課	
1	平戸市前津吉インフォメーション	前津吉五触区長会	令和4年4月1日	令和8年3月31日	総務課 22-9101	
2	平戸市度島漁港フェリーターミナル	平戸市度島浦区	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
3	平戸市飯盛漁港フェリー待合所	平戸市度島三免区	平成31年4月1日	令和5年3月31日		
4	平戸市観光交通ターミナル	一般社団法人 平戸観光協会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
5	平戸文化センター	株式会社 SOUND M FACTORY	令和2年4月1日	令和6年3月31日	企画財政課 22-9111	
6	平戸市療育支援センター「あったかさ21」	社会福祉法人 親愛会	令和2年4月1日	令和6年3月31日	福祉課 22-9130	
7	度島町へき地保育所・野子町へき地保育所	社会福祉法人 平戸市社会福祉協議会	令和2年4月1日	令和6年3月31日	子ども未来課 22-9137	
8	平戸市生月高齢者生活福祉センター	社会福祉法人 平戸市社会福祉協議会	令和2年4月1日	令和6年3月31日	長寿介護課 22-9133	
9	平戸市大島高齢者生活福祉センター	社会福祉法人 平戸市社会福祉協議会	令和2年4月1日	令和6年3月31日		
10	平戸市ふれ愛センター度島	特定非営利活動法人 度島地区まちづくり運営協議会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
11	平戸城	平戸城 J V	令和3年4月1日	令和7年3月31日	観光課 22-9140	
12	平戸城懐柔櫓宿泊施設	株式会社 狼煙	令和2年4月1日	令和12年3月31日		
13	平戸市切支丹資料館	一般財団法人 平戸市振興公社	令和2年4月1日	令和6年3月31日		
14	平戸市たびら昆虫自然園	一般財団法人 平戸市振興公社	令和2年4月1日	令和6年3月31日		
15	平戸市生月大橋公園	生月島体験観光協議会	令和3年4月1日	令和7年3月31日		
16	平戸市鄭成功記念館	平戸市鄭成功記念館運営委員会	令和3年4月1日	令和7年3月31日		
17	平戸市田助ハイヤ節伝承館	田助ハイヤ節保存会	令和4年4月1日	令和8年3月31日	文化交流課 22-9143	
18	平戸市生月町博物館・島の館	一般財団法人 平戸市振興公社	令和2年4月1日	令和6年3月31日		
19	平戸市平戸オランダ商館1639年築造倉庫	公益財団法人 松浦史料博物館	令和3年4月1日	令和7年3月31日		
20	平戸市春日集落拠点施設	一般財団法人 平戸市振興公社	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
21	平戸市紙漉の里ふれあい施設	紙漉の里振興協議会	令和4年4月1日	令和8年3月31日	農林整備課 22-9150	
22	平戸市多目的集會施設	宍部地区自治会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
23	山田地区活性化センター	山田地区自治会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
24	堺目地区活性化センター	堺目地区自治会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
25	大島地区活性化センター	大島村の山浦区・の山在区	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
26	平戸市田平港シーサイドエリア活性化施設	平戸瀬戸市場協同組合	平成31年4月1日	令和5年3月31日	商工物産課 22-9141	
27	生月町元触地域交流センター	元触地区自治会	令和3年4月1日	令和7年3月31日	生涯学習課 22-9214	
28	生月町御崎コミュニティセンター	御崎地区自治会	令和3年4月1日	令和7年3月31日		
29	平戸市中野ふれあい会館	平戸市中野ふれあい会館運営委員会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
30	平戸市獅子ふれあい会館	平戸市獅子ふれあい会館運営委員会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
31	平戸市中津良ふれあい会館	平戸市中津良ふれあい会館運営委員会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
32	平戸市志々伎ふれあい会館	平戸市志々伎ふれあい会館運営委員会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
33	度島交流会館	特定非営利活動法人 度島地区まちづくり運営協議会	令和3年2月1日	令和7年3月31日		
34	平戸市総合運動公園「ライフカントリー」	一般財団法人 平戸市振興公社	令和2年4月1日	令和6年3月31日		
35	平戸市総合市民プール「シーライフひらど」	一般財団法人 平戸市振興公社	令和2年4月1日	令和6年3月31日		
36	平戸市生月町 B & G 海洋センター	一般財団法人 平戸市振興公社	令和2年11月1日	令和6年3月31日		
37	田平町南地区交流センター	平戸市田平町南地区交流センター管理運営委員会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
38	田平町東地区交流センター	平戸市田平町東地区交流センター管理運営委員会	令和4年4月1日	令和8年3月31日		
39	平戸市あづち大島いさりびの里	株式会社 シイヤマ	平成31年4月1日	令和5年3月31日		大島支所 55-2511

指定管理施設モニタリングチェックシート

(4.年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	平戸市前津吉インフォメーション	指定管理者	前津吉五触区長会
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日	担当課	総務課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	364	183	50%	
	延べ利用者数(人)	2,392	1,474	62%	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)			
収支状況	収入	指定管理料(円)	200,000	200,000	100%
		利用料収入(円)			
		自主事業収入(円)			
		その他の収入(円)			
	収入計(円)		200,000	200,000	100%
	支出	人件費(円)			
		維持管理経費(円)	200,000	83,649	42%
		自主事業関係経費(円)			
		その他の支出(円)			
	支出計(円)				
収支(収入-支出)(円)					

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
-----------------	---------------	------------

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
-----------------	---------------	------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	(適正)・要改善	(適正)・要改善
備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	(適正)・要改善	(適正)・要改善
業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	(適正)・要改善	(適正)・要改善
人員配置・人材育成等 事業計画書どおりの人員を配置している	1人 人員配置計画、実地、出勤簿	(適正)・要改善	(適正)・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
特になし
所管課による所見(指摘事項など)
特になし

指定管理施設モニタリングチェックシート

(4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	平戸市度島漁港フェリーターミナル	指定管理者	度島浦区
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日	担当課	総務課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)		365	183	
	延べ利用者数(人)		30,000	11,003	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)			
収支状況	収入	指定管理料(円)	0	0	
		利用料収入(円)			
		自主事業収入(円)			
		その他の収入(円)			
	収入計(円)		0	0	
	支出	人件費(円)			
		維持管理経費(円)			
		自主事業関係経費(円)			
		その他の支出(円)			
	支出計(円)		0	0	
収支(収入-支出)(円)		0	0		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
-----------------	---------------	------------

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
-----------------	---------------	------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
施設・設備の 維持管理	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	(適正)・要改善	
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	(適正)・要改善	
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	1人	人員配置計画、実地、出勤簿	(適正)・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)

特になし

所管課による所見(指摘事項など)

特になし

指定管理施設モニタリングチェックシート

(4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	平戸市飯盛漁港フェリーターミナル	指定管理者	度島浦区
指定期間	平成31年4月1日～令和5年3月31日	担当課	総務課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)		365	183 50%	
	延べ利用者数(人)		40,000	20,516 51%	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)			
収支状況	収入	指定管理料(円)	0	0	
		利用料収入(円)			
		自主事業収入(円)			
		その他の収入(円)			
	収入計(円)		0	0	
	支出	人件費(円)			
		維持管理経費(円)			
		自主事業関係経費(円)			
		その他の支出(円)			
	支出計(円)		0	0	
収支(収入-支出)(円)		0	0		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
-----------------	---------------	------------

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
-----------------	---------------	------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
施設・設備の維持管理	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	(適正)・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	(適正)・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	1人 人員配置計画、実地、出勤簿	(適正)・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)

特になし

所管課による所見(指摘事項など)

特になし

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月~9月) 年間(4月~翌年3月) の管理運営状況)

施設名	平戸市観光交通ターミナル	指定管理者	(一社)平戸観光協会
指定期間	令和4年4月~令和8年3月	担当課	平戸市 総務課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	365	182	50%	
	延べ利用者数(人)	140,000	68,108	49%	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	1	0	0%
収支状況	収入	指定管理料(円)	3,300,000	3,300,000	100%
		利用料収入(円)	1,790,000	1,271,521	71%
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	1,000	10	1%
	収入計(円)		5,091,000	4,571,531	90%
	支出	人件費(円)	600,000	0	0%
		維持管理経費(円)	4,160,000	1,867,782	45%
		自主事業関係経費(円)	49,000	0	0%
		その他の支出(円)	282,000	94,979	34%
	支出計(円)		5,091,000	1,962,761	39%
収支(収入-支出)(円)		0	2,608,770		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 台風14号通過の翌日9月19日は長時間の停電により施設の利用ができないため休館となった。	【事業の実施状況について】	【収支状況について】 順調に推移している
---	---------------	-------------------------

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
-----------------	---------------	------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	○適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	1人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
7月1日より、指定管理者の本部がターミナルに移転したことにより、トイレの汚損、台風の各所連絡、利用者からの問い合わせなどスムーズな対応が出来るようになった。前期の施設利用者は、昨年より11%減となっていて、そのうち観光エリアでの利用者は9%減となっている。移転後の7月以降は、観光エリアに相談カウンター・高性能な検温器を設置・機能性の高いWi-Fiルーターを置くなど、利用客が立寄りやすい環境整備を行っている。
所管課による所見(指摘事項など)
Wi-Fi設置により待合客の満足度を高める等の工夫が見られる点は評価できる。 築後8年を経過し、開閉式ドアの故障が発生している状況もあり、施設の清掃、メンテナンスを維持していただきたい。

指定管理施設モニタリングチェックシート

（ 令和4年度上半期(4月～9月) の管理運営状況 ）

施設名	平戸文化センター	指定管理者	株式会社SOUND M FACTORY
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日まで	担当課	財務部 企画財政課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	359	161	44.85	
	延べ利用者数(人)	30,000	23,546	78.49	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)		1	
収支状況	収入	指定管理料(円)	39,500,000	19,750,000	50.00
		利用料収入(円)	12,200,000	9,899,460	81.14
		自主事業収入(円)	480,000	50,300	10.48
		その他の収入(円)	220,000	269,610	122.55
		収入計(円)	52,400,000	29,969,370	57.19
	支出	人件費(円)	25,783,000	11,788,654	45.72
		維持管理経費(円)	18,240,000	9,091,284	49.84
		自主事業関係経費(円)	676,000	332,723	49.22
		その他の支出(円)	7,701,000	2,462,927	31.98
		支出計(円)	52,400,000	23,675,588	45.18
収支(収入-支出)(円)		0	6,293,782		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 当社指定管理開始時より、特定の休館日を設定していないことで利用の幅が増え、利用しやすい施設となり利用が増加している。専用利用の予約(7日前まで可能)が入っていない日を臨時休館として対応している。</p>	<p>【事業の実施状況について】 新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、催事開催について主催者と事前に打ち合わせを行い、感染症対策を講じて開催している。着実に利用が増える中、世情に合わせた自主事業を実施。施設の補修や景観向上等、より一層利用者へのサービス向上に努めている。</p>	<p>【収支状況について】 新規利用者の増加、リピーター定着化の取り組みにより、利用料収入が増加している。支出に関しては、施設の老朽化の対処費用(施設修繕・消耗品)が増加している。突発的な修繕費等については担当課と協議しつつ、運営に支障が無いよう適宜執行している。</p>
--	--	--

所管課の評価(指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 利用者数は昨年同時期の運営状況と比較すると倍近くの伸びである。利用者のニーズに沿った開館や運営を行っていることにより、利用者が増加し定着してきたことが要因と思われる。</p>	<p>【事業の実施状況について】 新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら適切な催事の運営に努めている。自主事業の年間計画数に達するよう自主事業の一層の活性化に努めていただきたい。</p>	<p>【収支状況について】 支出は、継続した経費節減に取り組んでいることにより同程度で推移していることが伺える。また収入は、利用者の定着による増収となっていることが伺える。</p>
--	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	(適正)・要改善	(適正)・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	(適正)・要改善	(適正)・要改善
消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	(適正)・要改善	(適正)・要改善	

施設・設備の維持管理	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	○適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	○適正・要改善	○適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>【指定管理者の自己評価根拠】</p> <p>受付等の業務:利用許可申請書、利用請求書等にて判断。</p> <p>施設設備の維持管理:消防法、防火管理者等関連書類、清掃委託事業者報告書、委託事業者一覧等にて判断。備品確認は行なったが備品リストは所持していない。</p> <p>安全性への配慮:危機管理・リスクマネジメントマニュアル</p> <p>透明性・公平性:ホームページ、利用ガイドブック、利用アンケートにて判断</p> <p>効果的・効率的な運営:利用者アンケート、月次報告、ホームページ、利用ガイドブックにて判断</p> <p>人員配置・人材育成等:出勤簿、研修マニュアルにて判断</p> <p>個人情報の保護:個人情報保護マニュアルにて判断</p> <p>自主事業の取組:月次報告にて判断</p> <p>環境への配慮:週に1度、業者による資源ゴミ(古紙・空き缶)の回収を実施している事で判断</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>平戸文化センター施設の案内や利用者からの意見、コロナ対策などを分かるようホームページで情報発信を行い、利用者にとって使いやすい・行きたい施設となることを意識した運営の取り組みが伺える。</p> <p>平戸文化センターを今後も継続的に利用してもらうよう適切な運営の取り組みを行っていただきたい。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	平戸市療育支援センター あったかさん21	指定管理者	社会福祉法人 親愛会
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日	担当課	福祉課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	241	121	50.21	
	延べ利用者数(人)	790	341	43.16	
	事業開催回数	必須事業(回)	2	0	
		自主事業(回)		600	
収支状況	収入	指定管理料(円)	6,000,000	4,500,000	75.00
		利用料収入(円)	298,000	15,861	5.32
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	12,348,000	3,188,331	25.82
	収入計(円)		18,646,000	7,704,192	41.32
	支出	人件費(円)	16,501,000	7,323,211	44.38
		維持管理経費(円)	2,145,000	1,088,707	50.76
		自主事業関係経費(円)			
		その他の支出(円)			
	支出計(円)		18,646,000	8,411,918	45.11
収支(収入-支出)(円)		0	-707,726		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>園・学校の感染状況によって休んだ方、保護者が休みを取りづらくなった等の欠席が多かった。職員の罹患時には、2日間臨時休業し、台風接近時には1日休業した。また、利用が少ない方には意向確認を行いながら、希望する方を受け入れていきたい。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>検温・消毒など感染対策をしながら療育を実施している。療育希望者の見学や相談に応じたり、園や学校側の見学受入、情報共有にも努めている。巡回療育相談や、市との情報交換会議、学校等の支援会議に出席し、支援体制の共有を図っている。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>定員10名で計画しているが、事前連絡休みや当日の欠席が多かった。親子通所の為、空きができて連絡をして補充することは難しい状況である。休みが続く児には、療育の必要性を伝え、休まず利用していただけるように働きかけている。差額がマイナスとはなっているが、給付費が2ヶ月遅れて送金される為、8月分は10月17日 754,279円確定である。9月分の確定額は10月末にしかわからない。</p>
<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>職員の新型コロナウイルス感染症の感染に伴い2日間の閉鎖となったが、その後は感染対策の効果により、発生することもなく、通常通りの運営を行っている。また、利用者についても緊密に連絡をとり状態確認をしながら支援を行っており良好である。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>新型コロナウイルス感染対策を講じながら、概ね計画通り実施しており良好である。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>収入については、障害サービス給付費が新型コロナウイルス感染症の影響などにより減少していると考えられる。また、支出においては、人件費の影響によるものと考えられますが、何れについてもやむを得ない状況であると考えています。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	○適正 要改善

	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	Ⓐ 適正・要改善	Ⓐ 適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>これまで利用されていた体調(軽い咳・37度程度の体温・のどの痛み等)でも用心のためと休む方が多く、当日の体調について利用できるかという問い合わせも多かった。学級閉鎖や同級生の罹患等の他、事由が様々で、保護者対応やその判断が難しかった。</p> <p>今年度から職員が増えた事で、コロナ関連でスタッフが休んでも、療育を継続することができた。</p> <p>今後も、療育相談・お遊び教室などへの参加や場所の提供などに努め、関係機関と連携し平戸市の発達支援の為に尽力していきたい。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>概ね良好な運営をしている。今後も平戸市の中核的な療育施設としての役割を果たし、利用者へのサービス向上に努めること。また、各関係機関と連携を密にし、発達段階において療育を必要とする児童・生徒への指導を行い、その育成を図るための支援体制構築に努めること。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	度島町へき地保育所、野子町へき地保育所	指定管理者	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日	担当課	こども未来課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	293	149	50.85	
	延べ利用者数(人)	300	96	32.00	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	0	0	
収支状況	収入	指定管理料(円)	14,324,000	7,705,000	53.79
		利用料収入(円)	0	0	
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	0	0	
	収入計(円)		14,324,000	7,705,000	53.79
	支出	人件費(円)	10,720,822	5,369,746	50.09
		維持管理経費(円)	3,603,178	1,633,018	45.32
		自主事業関係経費(円)	0	0	
		その他の支出(円)	0	0	
	支出計(円)		14,324,000	7,002,764	48.89
収支(収入-支出)(円)		0	702,236		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 平日・土曜日実施	【事業の実施状況について】 保育は安定した運営ができています。 新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、 行事を実施している。	【収支状況について】 安定した運営ができています。
------------------------------------	--	-------------------------------------

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 ・平日・土曜日に開所し保育実施 ・台風により1日休園	【事業の実施状況について】 ・安定し保育所運営ができています。 ・野子町へき地保育所は今年度入所者数減により休園しているが、適切な管理を行っている。	【収支状況について】 ・安定した運営ができています。
---	---	--------------------------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	3人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>保育は安定した保育所運営ができています。今後も子どもの健全な発達を育む為に、研修等による保育の質の向上に努める。</p> <p>また、地域の行事参加や、短期大学からの保育実習生を受け入れ人材の育成を行った。</p> <p>土砂災害避難訓練では訓練を6月に行い、暴風雨の発生が高まる時期に合わせ避難に対する意識付けを行った。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>へき地保育所は、交通条件等に恵まれない山間地、離島地域に設置することが出来る保育所であり、地元自治会からの要望等により、旧平戸市に設置し、指定管理制度により管理運営を行っている。</p> <p>近年、保護者の就労形態の変化、交通条件の改善、及び運営形態の都合上認可保育所等との差別化が図れず、入所児童数は減少傾向となり、令和4年度は度島町へき地保育所のみ運営し、野子町へき地保育所は休園としている。</p> <p>現在、運営は、社会福祉協議会が指定管理として行っているが、適切な保育所運営が出来ており、引き続き、運営に携わる職員の資質の向上を図りながら、発達段階に応じた質の高い保育を行っていただきたい。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

（令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況）

施設名	平戸市生月高齢者生活福祉センター	指定管理者	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会
指定期間	令和2年4月～令和6年3月	担当課	長寿介護課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	365	183	50.1	
	延べ利用者数(人)	16,000	7,101	44.4	
	事業開催回数	必須事業(回)	365	183	50.1
		自主事業(回)	62	21	33.9
収支状況	収入	指定管理料(円)	11,023,000	5,511,500	50.0
		利用料収入(円)	826,000	550,120	66.6
		自主事業収入(円)	0	0	0.0
		その他の収入(円)	96,000	58,000	60.4
	収入計(円)		11,945,000	6,119,620	51.2
	支出	人件費(円)	7,427,000	3,674,607	49.5
		維持管理経費(円)	4,518,000	2,866,842	63.5
		自主事業関係経費(円)	0	0	0.0
		その他の支出(円)	0	0	
	支出計(円)		11,945,000	6,541,449	54.8
収支(収入-支出)(円)		0	-421,829	-	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 居住者がいる為年中無休である。 利用者数については新型コロナウイルス感染症の影響があった。	【事業の実施状況について】 居住部門についてトラブル事故なく対応できた。 ホームヘルプ事業の利用者は変化ないが、デイサービス事業はコロナの影響で減少した。	【収支状況について】 修繕費が嵩み、収支状況に影響している。利用料が収入によって決定されるため、本人負担が低い方が多く、収入改善が難しい。コロナ対策機器、検査消毒費用で支出が増えている。
--	--	---

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 利用者は計画より減少、コロナ感染症が利用者数に影響している。	【事業の実施状況について】 居住者が安心して生活が送れるような、職員による見守りと配慮がなされている。 介護サービス事業は、円滑に実施されている。	【収支状況について】 施設や備品等の老朽化に伴い、修繕等の維持費が嵩んでいる状態にあるなか、経費節減に努めている
--	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正	要改善	適正	
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正	要改善	適正	
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正	要改善	適正	
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正	要改善	適正	
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正	要改善	適正	
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正	要改善	適正	
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正	要改善	適正	
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正	要改善	適正	
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正	要改善	適正	
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正	要改善	適正	
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	4人	人員配置計画、実地、出勤簿	適正	要改善	適正
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年	研修マニュアル	適正	要改善	適正
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	2.50%	人員配置計画	適正	要改善	適正
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正	要改善	適正
個人情報の保護	個人情報保護するための取組を行っている		個人情報保護規程	適正	要改善	適正
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正	要改善	適正
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正	要改善	適正
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正	要改善	適正

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、デイサービスの利用控えがある等事業運営が不安定になってきている。また、昨今の物価高騰最低賃金の上昇による影響も大きく、新型コロナウイルス感染症対策費用もかかっている。しかしながら、感染症対策を行いながら、利用者の家族との面会、通いの場の運営、介護予防カフェの実施等を行ってきた。今後も状況次第であるが、感染症対策を行いながら適切な事業運営に努めたい。</p>
所管課による所見(指摘事項など)	<p>入居者の安全安心な暮らしを見守り、徹底したコロナ感染対策を実施するとともに、施設の老朽化により修繕等が嵩んでおり、引き続き維持費の節減に努められたい。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

（令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況）

施設名	大島高齢者生活福祉センター	指定管理者	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会
指定期間	令和2年4月～令和6年3月	担当課	長寿介護課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	365	183	50.1	
	延べ利用者数(人)	7,300	3,123	42.8	
	事業開催回数	必須事業(回)	365	183	50.1
		自主事業(回)	52	26	50.0
収支状況	収入	指定管理料(円)	8,642,000	4,321,000	50.0
		利用料収入(円)	780,000	235,940	30.2
		自主事業収入(円)	0	0	0.0
		その他の収入(円)	0	0	0.0
	収入計(円)		9,422,000	4,556,940	48.4
	支出	人件費(円)	6,744,000	3,465,035	51.4
		維持管理経費(円)	2,678,000	988,410	36.9
		自主事業関係経費(円)	0	0	0.0
		その他の支出(円)	0	0	0.0
	支出計(円)		9,422,000	4,453,445	47.3
収支(収入-支出)(円)		0	103,495	-	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 居住者がいる為年中無休である。	【事業の実施状況について】 居住部門についてトラブル・事故なく対応できた。	【収支状況について】 指定当初の予定より、居住者の利用者負担額が低く収入の改善が難しい。
---	---	--

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 利用者は計画より減少、コロナ感染症が利用者数に影響している。	【事業の実施状況について】 居住者が安心して生活が送れるような、職員による見守りと配慮がなされている。	【収支状況について】 施設や備品の老朽化に伴い、修繕等の維持管理が嵩んでいる状態にあるなか、経費節減に努めている
--	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正
業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正	

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正	
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正	
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正	
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正	
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正	
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正	
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正	
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正	
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正	
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正	
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	4人	人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年	研修マニュアル	適正・要改善	適正
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	2.50%	人員配置計画	適正・要改善	適正
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

自立的生活の助長と安全衛生上の配慮、社会的孤立感の解消を図るため、自主事業にもとりくみながら、支援していきます。

所管課による所見(指摘事項など)

入居者の安全安心な暮らしを見守り、徹底したコロナ感染対策を実施するとともに、施設の老朽化により修繕等が嵩んでおり、引き続き維持費の節減に努められたい。

指定管理施設モニタリングチェックシート

（ 4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況）

施設名	平戸市ふれ愛センター度島	指定管理者	特定非営利活動法人度島地区まちづくり運営協議会
指定期間	令和4年4月～令和8年3月	担当課	長寿介護課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)		245	122	49.8
	延べ利用者数(人)		2,000	813	40.7
	事業開催回数	必須事業(回)	245	122	49.8
		自主事業(回)			-
収支状況	収入	指定管理料(円)	1,250,000	625,000	50.0
		利用料収入(円)			-
		自主事業収入(円)			-
		その他の収入(円)		4	-
	収入計(円)		1,250,000	625,004	50.0
	支出	人件費(円)	321,000	221,000	68.8
		維持管理経費(円)	271,000	0	0.0
		自主事業関係経費(円)			-
		その他の支出(円)	658,000	231,263	35.1
	支出計(円)		1,250,000	452,263	36.2
収支(収入-支出)(円)		0	172,741	-	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 条例の規定どおりの開館 火・水・金のみ団体が利用。 9月までの利用件数77件	【事業の実施状況について】 施設の使用許可業務 施設の維持管理業務	【収支状況について】 特段の問題なし
--	--	------------------------------

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数は計画のとおり推移し、 利用者は計画より減少している。 コロナ感染症が利用者数に影響 している。	【事業の実施状況について】 適切な施設管理がなされている。	【収支状況について】 適切な経費節減に努められたい。
---	---	--------------------------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正	
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正	
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正	
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正	
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正	
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正	
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート			
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正	
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正	
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ			
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	1人	人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年	研修マニュアル		
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている		人員配置計画		
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地		
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<ul style="list-style-type: none"> ・施設敷地内の除草等環境美化に努めた。 ・利用者について、近年は少子高齢化に伴う人口減やコロナ禍の影響により年々減少していた。 <p>さらに、前年度末に当施設の指定管理者である「度島まちづくり協議会」の事務所が、近傍の度島交流会館に移転したことにより、大きく減少している。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>人口減少、高齢化の進行により、利用者数は年々減少しているが、度島地区住民の福祉向上に重要な役割を果たしている施設であるため、今後も利用者の増加に向けた適切な施設管理を期待したい。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～翌年3月)

施設名	平戸城	指定管理者	平戸城JV
指定期間	令和3年4月1日～令和7年3月31日	担当課	平戸市文化観光商工部観光課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	363	183	50%	
	延べ利用者数(人)	75,000	29,372	39%	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	2	1	50%
収支状況	収入	指定管理料(円)	0		
		利用料収入(円)	35,340,000	13,610,020	39%
		自主事業収入(円)	14,250,000	1,108,650	8%
		その他の収入(円)	0	0	
	収入計(円)		49,590,000	14,718,670	30%
	支出	人件費(円)	14,400,000	7,584,840	53%
		維持管理経費(円)	29,990,000	4,044,128	13%
		自主事業関係経費(円)	0	434,885	
		その他の支出(円)	0		
	支出計(円)		44,390,000	12,063,853	27%
収支(収入-支出)(円)		5,200,000	2,654,817	51%	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 4月より9月の間、コロナ対策を実施し営業を行った。利用人数に関しては29,372人であった。	【事業の実施状況について】 指定管理における事業遂行の他、平戸市、平戸観光協会と連携した事業の推進と自主事業による売上拡大に取り組んだ。	【収支状況について】 コロナウィルス感染症影響の影響を鑑み経費削減により営業を実施した。
--	--	--

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 令和3年度26,001人/11,641,670円に対し、令和4年度は、29,372人・13,610,020円(入館者数で前年度比112.9%)となっている。要因としては、市内周遊キャンペーン「ドライブキャンペーン」の影響によるものと考えられる。	【事業の実施状況について】 コロナ禍により企画等の実施が難しい中、感染拡大に注意しながら、写真コンテストの実施や、御城印開始などに各種団体と連携して事業に取り組んでいた。	【収支状況について】 上半期の入館料は予算の39%と厳しい状況ではあるが、下半期についても、市の夜型イベントや各種団体と連携し収支の改善に期待したい。
--	---	---

2 チェック項目

	評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	(適正)・要改善	(適正)・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	(適正)・要改善	(適正)・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	(適正)・要改善	(適正)・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	(適正)・要改善	(適正)・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	(適正)・要改善	(適正)・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	(適正)・要改善	(適正)・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>コロナウィルス感染症対策を徹底した(各種ガイドラインを参照し推奨される非接触型の受付業務の実施、施設内備品の消毒徹底。天守閣最上階、見奏櫓の換気徹底、団体客の事前人数、時間把握による密集緩和実施等)写真コンテストなど</p> <p>自主事業やSNSによる平戸城及び平戸観光情報発信を実施し、コロナ渦での集客を図った。お客さまとのコミュニケーションを通じて得た指摘、クチコミ等の意見に対して改善の徹底を行う他、障がい者の方の車でのスロープ誘導など実施した。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>令和3年度26,001人/11,641,670円に対し、令和4年度は、29,372人・13,610,020円(前年度比112.9%/116.9%)となっている。要因としては、市内周遊キャンペーン「ドライブキャンペーン」や、県・市の宿泊キャンペーンによる影響が大きいと考える。</p> <p>また、下半期も消毒・換気などの感染対策の徹底、展示品の湿度管理、また天守閣以外の場内清掃・除草の実施についても適宜管理運営を行いながら、市イベント(ナイトミュージアム)との連携を図りながら、夜型観光の推進や平戸城の誘客対策に努めて欲しい。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～翌年3月)

施設名	平戸城懐柔櫓宿泊施設	指定管理者	株式会社狼煙
指定期間	令和2年4月1日～令和12年3月31日	担当課	平戸市文化観光商工部観光課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)		365	183	50
	延べ利用者数(人)		156	2	1
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	0
		自主事業(回)	0	0	0
収支状況	収入	指定管理料(円)	0	0	0
		利用料収入(円)	57,920,400	781,220	1
		自主事業収入(円)	0	0	0
		その他の収入(円)	0	0	0
	収入計(円)		57,920,400	781,220	1
	支出	人件費(円)	25,239,000	3,750,000	15
		維持管理経費(円)	27,892,783	12,117,112	43
		自主事業関係経費(円)	0	0	0
		その他の支出(円)	20,000,000	0	0
	支出計(円)		73,131,783	15,867,112	22
収支(収入-支出)(円)		-15,211,383	-15,085,892	99	

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>現在ターゲット層(欧米豪の富裕層)からの誘客が厳しい状況ではあるが、国内等の誘客対策を実施し、上半期については、1組2名の宿泊者があった。インバウンドが回復傾向にあるため、今後とも宿泊者獲得に向けたプロモーション等を行っていく。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>コロナウイルス感染症の影響でキャンセルが相次いだり、常時営業可能な体制を維持した。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>開業経費等により収支は赤字となっている。</p>
<p>所管課の評価(指摘事項)</p>		

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>コロナ禍により宿泊者が1組2名にとどまっているが、下半期については、インバウンド解禁に向けた宿泊者誘客対策を実施してもらいたい。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>国等の関係と連携をとり国内外への情報発信、インターネット取材への対応を実施によるホームページへの誘導、フェイスブック、インスタグラムからの情報発信を実施し、平戸城キャスルステイのブランド向上を図っている。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>上半期は人件費及び維持管理経費等により赤字となっている。コロナ禍によりインバウンドからの誘客が難しい状況ではあるが、下半期の改善に期待したい。</p>
--	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	旅館業法、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	予約システム、実施	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	実地	○適正 要改善	○適正 要改善

維持管理	備品等を適切に保管・管理している	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ,SNS	○適正・要改善	○適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	プライバシーポリシー	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	問合せ対応	○適正・要改善	○適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	PR、SNS	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	SNS、ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	随時 研修、OJT	○適正・要改善	○適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	プライバシーポリシー	○適正・要改善	○適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>昨年に引き続きコロナウィルス感染症の影響によりインバウンド・国内とも厳しい状況であったが、、日本政府観光局、観光庁、九州観光推進機構、長崎県と連携をとり国内外への情報発信、インターネット取材への対応を実施によるホームページへの誘導、フェイスブック、インスタグラムからの情報発信を実施し、平戸城キャッスルステイのブランド向上を図った。海外からの宿泊客が実現し、評価を得ている。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>現在ターゲット層(欧米豪の富裕層)からの誘客が厳しい状況ではあるが、国内等の誘客対策を実施し、上半期については、1組2名(外国人)の宿泊者があった。下半期については、インバウンド解禁に向けた各種誘客対策・プロモーションを実施し、今後とも宿泊者獲得に努めていただきたい。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

（令和4年度 上半期（4月～9月）の管理運営状況）

施設名	平戸市切支丹資料館	指定管理者	一般財団法人平戸市振興公社
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日	担当課	観光課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	309	156	50.5	
	延べ利用者数(人)	4,300	1,649	38.3	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)	1	0	0.0
収支状況	収入	指定管理料(円)	2,969,000	1,485,000	50.0
		利用料収入(円)	800,000	292,604	36.6
		自主事業収入(円)	0	0	0.0
		その他の収入(円)	71,000	6	0.0
	収入計(円)		3,840,000	1,777,610	46.3
	支出	人件費(円)	2,383,000	1,025,628	43.0
		維持管理経費(円)	538,000	200,739	37.3
		自主事業関係経費(円)	0	0	0.0
		その他の支出(円)	919,000	259,015	28.2
	支出計(円)		3,840,000	1,485,382	38.7
収支(収入-支出)(円)		0	292,228		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
9月に、台風接近により2日間の臨時休館と1日の時短営業を行った。入館者数は、コロナからの回復基調が顕著で、半期の前年度比145%、約500人増で推移している。	開館40周年を迎え、夏場に事業を計画したものの、コロナの広がりを受け、実施時期を年度末へと移動した。受入が再開された修学旅行については、島の館から職員を派遣し丁寧な解説案内を心掛け、世界文化遺産の普及に努めた。	入館者数は回復基調にあるものの、まだまだコロナ前には程遠く、入館料は予算比で70%程度になる見込みとなっている。支出は、最低賃金の上昇もあり施設管理経費を押し上げて収支の改善に取り組まざるを得ない状況となっている。

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
県や市の宿泊キャンペーンの影響や、修学旅行などの団体客の回復、特に周遊キャンペーンの「ドライブキャンペーン」影響が大きいものと考えられる。下半期についても、40周年記念イベント成功に向けた誘客対策を期待する。	コロナ禍により企画等の実施が難しい中、感染対策を実施し、近隣施設の連携を図りながら事業実施をしている。	40周年記念イベントを成功に向けた各種誘客対策を実施、入館者増に尽力して欲しい。また、コロナもまだ終息はしていないが、現在は落ち着いているので、下半期の改善に期待したい。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	○適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	○適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>新型コロナウイルス感染症による、旅行控えが、県や市独自の宿泊キャンペーン等により少しずつ改善しており、個人客を中心に回復基調にある。これに連動するように、これまで控えていた、来館者に対する解説案内をソーシャルディスタンスを考慮しながら復活させた。修学旅行等の団体利用時には、かくれキリシタンについて共通する資料を持つ「島の館」から職員を派遣するなど、丁寧な接客を心掛けた。下期は、開館40周年記念事業について、地元と連携しながら進めていきたい。 (参考: 来館者アンケート 2通 意見: 見やすくてよかった。勉強になった。受付の対応がすばらしい。市の観光などやさしくお教え頂きました。)</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>各種キャンペーンの実施による効果として、切支丹資料館についても入館者増につながっている。下半期についても40周年記念イベントの成功に向けた各種誘客対策を実施し、入館者増に尽力して欲しい。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度上半期の管理運営状況)

施設名	平戸市たびら昆虫自然園	指定管理者	一般財団法人平戸市振興公社
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日	担当課	観光課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	314	162	51.6	
	延べ利用者数(人)	10,600	8,981	84.7	
	事業開催回数	必須事業(回)			#DIV/0!
		自主事業(回)	6	5	83.3
収支状況	収入	指定管理料(円)	14,694,000	7,347,000	50.0
		利用料収入(円)	3,400,000	2,659,570	78.2
		自主事業収入(円)	130,000	126,660	97.4
		その他の収入(円)	1,412,000	609,505	43.2
	収入計(円)		19,636,000	10,742,735	54.7
	支出	人件費(円)	12,961,000	6,252,338	48.2
		維持管理経費(円)	3,364,000	1,944,483	57.8
		自主事業関係経費(円)	448,000	334,531	74.7
		その他の支出(円)	2,863,000	749,028	26.2
	支出計(円)		19,636,000	9,280,380	47.3
収支(収入-支出)(円)		0	1,462,355	#DIV/0!	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
開館日は、9月6日、19日が台風により臨時休園となったものの19日(月)の振替休園日を開園したため162日の営業となった。また、クラウドファンディング時のメディア出演等により利用者が増加、昨年度比140%となった。	新型コロナウイルス感染症の感染対策に努めながら、開園30周年事業として、記念式典、64むしまつり、30万人セレモニーなどを実施した。また、クラウドファンディングに挑戦しプロジェクトを達成することができた。	9月に空調、トイレ工事による団体入場制限を行った為、入園料が前年対比72%となるが、その他の期間は総じて前年度を上回り、上期計では前年対比143%と好調に推移している。下期に大きな事業があり、支出が抑えられている為、収支は黒字となっている。
4月より実施しているドライブキャンペーンや、開館30周年記念事業の影響により入館者が増えている状況である。下半期は入館者が減少する傾向にあるため、冬期の誘客対策を期待したい。	コロナ対策を十分に取しながら、開館30周年記念事業をはじめ各種事業が実施されていると考える。	上半期については、計画的に収支管理が出来ている。下半期についても、「昆虫園まつり」などの事業実施による入場料及び売店売上アップに工夫をしていただきたい。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	○適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)	<p>令和4年度は、開園30周年という事もあり、4月に記念式典、4月から6月にかけてクラウドファンディングに挑戦、7月には30万人目となる来園者を迎え入れた。また、クラウドファンディングを行う事により、全国にたばら昆虫自然園の存在を周知することができたうえに、多くの支援金も集めることができた。これ以外にも、市内企業から多くの支援金が寄せられ、今後の園の整備に使用させていただく計画としている。クラウドファンディングでは、支援者から温かいコメントも多く寄せられており、改めてたばら昆虫自然園を支えていただいている大勢のファンがいることが確認できた。こういった皆様の期待にこたえられるよう、事業の充実や職員の資質向上に努めていきたい。</p>
所管課による所見(指摘事項など)	<p>上半期については、開館30周年記念イベントや、市と連携しているドライブキャンペーンの効果により、コロナ禍前の状況に回復する傾向にあるため、田平昆虫自然園のファンの獲得及び新規来園者の獲得のため、継続して積極的な誘客対策を実施して欲しい。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～翌年3月)

施設名	生月大橋公園	指定管理者	生月島体験観光協議会
指定期間	令和3年4月1日から令和7年3月31日	担当課	生月支所地域振興課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	365	183	50.1	
	延べ利用者数(人)	49,600	27,923	56.3	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)			
収支状況	収入	指定管理料(円)	3,000,000	1,500,000	50.0
		利用料収入(円)	10,000	0	0.0
		自主事業収入(円)			
		その他の収入(円)	6,300,000	2,563,463	40.7
	収入計(円)		9,310,000	4,063,463	43.6
	支出	人件費(円)	5,442,000	3,030,402	55.7
		維持管理経費(円)	2,219,000	866,164	39.0
		自主事業関係経費(円)			
		その他の支出(円)	1,649,000	648,677	39.3
	支出計(円)		9,310,000	4,545,243	48.8
収支(収入-支出)(円)		0	-481,780		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 新型コロナ対策において国が行動制限は行わなくなったことから、昨年度と比較すると利用者数はかなり増加しているが、外出自粛の影響がまだ有っておりコロナ前の状況までは回復していない。</p>	<p>【事業の実施状況について】 感染拡大防止対策を講じながら受託業務の事業実施に努めた。</p>	<p>【収支状況について】 行動制限の解除による利用者数の増加に伴い、光熱水費を始めとした維持管理費が増加しているが、その他収入(売店利益)も増加しており、昨年度より収支状況はよくなっている。</p>
---	---	--

所管課の評価(指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 社会的要因が大きいため、指摘事項無しとする</p>	<p>【事業の実施状況について】 感染拡大防止対策を講じつつ継続した運営努力を行っていたことにより指摘事項なしとする。</p>	<p>【収支状況について】 その他収入(売店利益)が年間計画の40.7%と赤字運営が見込まれる。下半期は収益増の経営努力を必要とする。</p>
--	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	(適正)要改善	(適正)要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	(適正)要改善	(適正)要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	(適正)要改善	(適正)要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	(適正)要改善	(適正)要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	(適正)要改善	(適正)要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	(適正)要改善	(適正)要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	(適正)要改善	(適正)要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	(適正)要改善	(適正)要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	(適正)要改善	(適正)要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	(適正)要改善	(適正)要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	(適正)要改善	(適正)要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	(適正)要改善	(適正)要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	(適正)要改善	(適正)要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	(適正)要改善	(適正)要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	(適正)要改善	(適正)要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	(適正)要改善	(適正)要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	(適正)要改善	(適正)要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	(適正)要改善	(適正)要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	(適正)要改善	(適正)要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

<p>指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)</p> <p>令和4年度(上半期)は国の行動制限がなかったこと及び民間業者と連携しイベントを実施したことから利用者数は昨年度と比較してかなり増加しているが、コロナ前(R1)の利用者数までは回復しておらず、まだ赤字運営が見込まれる状況である。このため継続して勤務シフトの調整による人件費の抑制及び光熱水費の節約などを実施して、適切な管理運営を行っている。今後は観光庁の「全国旅行支援」の効果も望めるため利用者数・入込客数の増加を見込み売店利益の増加を図りたい。</p>
<p>所管課による所見(指摘事項など)</p> <p>利用者・売店入込客数の減少は社会的要因が大きく、指定管理者の責を負うものではないと判断される。。下半期は年末まで延長された「全国旅行支援」により利用者・売店入込客数の増加が見込まれるので売店利益の増加を図って欲しい。また、昨年度に実施した「利用者に対するアンケート調査」による苦情提言等を運営に反映し、引き続き施設の利用促進、市民サービスの向上を図って欲しい。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)

施設名	平戸市鄭成功記念館	指定管理者	平戸市鄭成功記念館運営委員会
指定期間	令和3年4月1日から令和7年3月31日	担当課	観光課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	311	157	50.5	
	延べ利用者数(人)	2,500	1,115	44.6	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)	4	1	25.0
収支状況	収入	指定管理料(円)	2,902,000	1,451,000	50.0
		利用料収入(円)			
		自主事業収入(円)	0	0	0.0
		その他の収入(円)	398,000	218,311	54.9
	収入計(円)		3,300,000	1,669,311	50.6
	支出	人件費(円)	2,052,000	1,102,000	53.7
		維持管理経費(円)	1,068,000	488,465	45.7
		自主事業関係経費(円)	130,000	0	0.0
		その他の支出(円)	50,000	0	0.0
	支出計(円)		3,300,000	1,590,465	48.2
収支(収入-支出)(円)		0	78,846		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 9月に台風接近により休館した日が2日あったが、4月に中野漁協と連携して開催した「あつあつ川内かまぼこフェス」にて2日間で258人の誘客を図る事ができた。	【事業の実施状況について】 6月に媽祖祭り供養を実施。7月の鄭成功生誕祭はコロナの影響により前夜祭が中止となり、神事のみ実施。	【収支状況について】 計画通りとなっている。その他収入については、鄭成功生誕祭・前夜祭が中止になったこともあり減額している経費もあるが、電気料の高騰により収支は厳しい状況にあるため、節電等を行い経費削減につとめる。
---	--	--

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 インバウンドが回復していない中で、地元イベントと協力して誘客を図っている。下半期についても、継続して誘客対策の実施を期待したい。	【事業の実施状況について】 前年に引き続き鄭成功生誕祭は神事の実施となった。コロナ禍により事業の実施が難しい中、感染拡大に注意しながら、媽祖祭り供養を実施した。下半期は、中野地区まちづくり運営協議会と連携した事業実施に期待したい。	【収支状況について】 コロナもまだ終息はしていないが、現在は落ち着いているので、自主事業を実施する等、下半期の改善に期待したい。
---	--	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務 施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	緊急時連絡網等	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	実施	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	パンフレット情報誌、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	4人	実地、出勤簿	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	随時	案内解説マニュアル	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	実施	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
新規入園者対策として、4月に中野漁協と連携して開催した「あつつあつつ川内かまぼこフェス」の中で、まち歩きイベントの一環として誘客対策を行ったことは、2日間で258人の効果があっているため、下半期についても、新規の入園者をいかに確保出来るかが鍵となると考える。今後も情報発信に力を入れ、鄭成功及び鄭成功記念館の周知に努めていきたい。
所管課による所見(指摘事項など)
令和4年度上半期の入館者1,765人で、令和3年度(1,115人)と比較すると、158.2%と改善している状況にある。要因としては、鄭成功前夜祭・生誕祭は開催できていないものの、市内周遊イベントとの連携が要因である。下半期についても、県外からの入館者も徐々に増えてきているので、消毒・換気などの感染対策を徹底し、管理運営を行っていただきたい。また、中野地区まちづくり運営協議会と連携した事業を実施し、鄭成功の周知に努めていただきたい。

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)

施設名	平戸市田助ハイヤ節伝承館	指定管理者	田助ハイヤ節保存会
指定期間	令和4年4月1日から令和8年3月31日	担当課	文化交流課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	70	31	44.29	
	延べ利用者数(人)	900	517	57.44	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	0	0	
収支状況	収入	指定管理料(円)	0	0	
		利用料収入(円)	33,000	6,200	18.79
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	216,000	216,000	100.00
	収入計(円)		249,000	222,200	89.24
	支出	人件費(円)	0	0	
		維持管理経費(円)	249,000	117,000	46.99
		自主事業関係経費(円)	0	0	
		その他の支出(円)	0	0	
	支出計(円)		249,000	117,000	46.99
収支(収入-支出)(円)		0	105,200		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 保存会だけでなく、平戸中学校の学習会等にも利用してもらっている。	【事業の実施状況について】 6月に田助ハイヤ節の披露会と行い、多くの人に田助ハイヤ節の魅力を発信できた。	【収支状況について】 例年通りである。
--	--	-------------------------------

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 選挙や避難所、中学校の学習会等保存会だけでなく、多数の団体に利用してもらっており、利用者数も増加している。	【事業の実施状況について】 田助ハイヤ節披露会では、関係機関と協力し、多くの人に田助ハイヤ節の魅力を再発信できた。	【収支状況について】 通常通りである。
---	---	-------------------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	○適正 要改善	

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	○適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
問題なく運営管理できていると考える。 台風被害があったが、速やかに市に連絡する等対応できている。
所管課による所見(指摘事項など)
まちづくり運営協議会等と協力して田助ハイヤ節の披露会を開催する等披露の場を広げている。 台風による被害あったが、速やかに連絡がある等連絡体制は問題ないと思われる。 利用者も、保存会だけでなく、学校の学習等にも利用されており、回復傾向にある。

指定管理施設モニタリングチェックシート

（令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況）

施設名	平戸市生月町博物館・島の館	指定管理者	一般財団法人平戸市振興公社
指定期間	令和4年4月1日から令和8年3月31日	担当課	文化交流課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	363	181	49.9	
	延べ利用者数(人)	18,700	4,662	24.9	
	事業開催回数	必須事業(回)	1	0	0.0
		自主事業(回)	7	4	57.1
収支状況	収入	指定管理料(円)	25,740,000	15,000,000	58.3
		利用料収入(円)	8,520,000	2,003,530	23.5
		自主事業収入(円)	100,000	0	0.0
		その他の収入(円)	2,822,000	524,971	18.6
	収入計(円)		37,182,000	17,528,501	47.1
	支出	人件費(円)	20,404,000	9,361,490	45.9
		維持管理経費(円)	8,222,000	2,210,289	26.9
		自主事業関係経費(円)	67,000	0	0.0
		その他の支出(円)	8,489,000	1,226,555	14.4
	支出計(円)		37,182,000	12,798,334	34.4
収支(収入-支出)(円)		0	4,730,167		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)		
【開館日数・利用者数について】 開館日数は、9月の台風接近により生月大橋の通行止めや停電に伴い2日間臨時休館となった。入館者は、団体客の減少が目立つが、個人客は回復の兆しが出てきている。	【事業の実施状況について】 計画通りに実施している。下期には、追加で、文化協会関連の連携事業を計画している。	【収支状況について】 急激な物価上昇や最低賃金の引上げが控えており経費削減をこれまで以上にに取り組む必要があると考えている。上期(4～9)月分を10月にまとめて支払う委託料などがあることなどもあり、収支は大幅な黒字となっている。
所管課の評価(指摘事項)		
【開館日数・利用者数について】 休館は無かった。春と夏のコロナ流行で入館者は減少が続いている。入館者は流行期の令和3年度同期(9月末迄)に比べ8割増の4,662人	【事業の実施状況について】 日鯨研の移動展の受け入れなど、内容も充実した、地域に対する貢献も高い事業を多く確実に実施されていると思う。春日や切支丹資料館などジャンルが同じ施設との連携も良く保たれ、来場者に対する配慮も申し分ない。	【収支状況について】 来館者対応や施設管理の質を落とさず支出減に務めている。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善

	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
春日集落拠点施設を新たに管理するようになったことで、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の関連では、サテライト施設、ガイダンス施設、切支丹資料館と3施設を運営していくこととなった。下期は、この3施設で新たな連携事業を行い、入館者増及び収益増に繋げなければならないと考えている。
所管課による所見(指摘事項など)
特になし

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和3年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	平戸市平戸オランダ商館1639年築造倉庫	指定管理者	公益財団法人 松浦史料博物館
指定期間	令和3年4月1日～令和7年3月31日	担当課	文化交流課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	362	180	50	
	延べ利用者数(人)	26,000	6,994	27	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)	5	2	40
収支状況	収入	指定管理料(円)	19,000,000	19,000,000	100
		利用料収入(円)	5,850,000	1,615,790	28
		自主事業収入(円)	3,094,000	1,011,603	33
		その他の収入(円)	100,031	2,436,544	2,436
	収入計(円)		28,044,031	24,063,937	86
	支出	人件費(円)	17,413,563	7,390,661	42
		維持管理経費(円)	2,647,560	1,287,627	49
		自主事業関係経費(円)	2,895,000	4,317,360	149
		その他の支出(円)	5,074,995	1,525,499	30
	支出計(円)		28,031,118	14,521,147	52
	収支(収入-支出)(円)		12,913	9,542,790	73,901

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 コロナの影響で入館者数が少なかった前年に比べると、今年度上半期は、前年比157%となった。</p>	<p>【事業の実施状況について】 事業計画通りの企画展が開催できた。また、昨年はコロナの為に中止した、市内の小学生を対象に『平戸の中のオランダを描こう』を募集し多くの出品があった。</p>	<p>【収支状況について】 今年度より指定管理料が減額されたことで、オランダ商館単独で行う企画展の開催が非常に厳しい状況である。オランダ大使館をはじめその他団体と連携し、事業費の捻出に務めている状況である。</p>
--	--	---

所管課の評価(指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p>	<p>【事業の実施状況について】</p>	<p>【収支状況について】</p>
------------------------	----------------------	-------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	6人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	0% 人員配置計画	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
コロナの影響で経営的には厳しい状況が続いている。今後は、観光協会や観光課とも連携を図り、企画展やイベントを積極的に行い、集客増に務める。
所管課による所見(指摘事項など)

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)

施設名	平戸市春日集落拠点施設	指定管理者	一般財団法人平戸市振興公社
指定期間	令和4年4月1日から令和8年3月31日	担当課	文化交流課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	361	181	50.1	
	延べ利用者数(人)	15,000	7,519	50.1	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)	2	0	0.0
収支状況	収入	指定管理料(円)	7,684,000	7,684,000	100.0
		利用料収入(円)	0	0	
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	10,000	21	0.2
	収入計(円)		7,694,000	7,684,021	99.9
	支出	人件費(円)	5,770,000	2,267,211	39.3
		維持管理経費(円)	919,000	202,370	22.0
		自主事業関係経費(円)	128,000	0	
		その他の支出(円)	877,000	317,631	36.2
	支出計(円)		7,694,000	2,787,212	36.2
収支(収入-支出)(円)		0	4,896,809		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)		
【開館日数・利用者数について】 開館日数は、9月の台風接近により2日間臨時閉館となった。来訪者は、外国人が13人と依然少ないものの、年間15,000人を見込めるまで回復している。	【事業の実施状況について】 上半期は、事業の円滑な引継ぎや酒類販売免許取得などに手間を取られ、自主事業が実施できなかった。下期には、企画展や世界遺産の普及事業を実施する予定としている。	【収支状況について】 棚田のライトアップや自主事業が下期に偏っている事に加え、年間の指定管理料が4月に一括振込されている事などにより上期が大幅な黒字となっている。しかし、急激な物価上昇や最低賃金の上げが控えており経費削減には今以上に取り組む必要があると考えている。
所管課の評価(指摘事項)		
【開館日数・利用者数について】 9月は、台風接近により臨時休業を2回行ったため、来訪者数が1,000人を超えなかったが、各月とも前年度来訪者数を上回っている状況である。	【事業の実施状況について】 上半期は指定管理の引継ぎ等で自主事業ができなかったが、10月から四耳壺の特別展示をする等自主事業の実施をしている。協力して世界遺産の普及啓発事業を行ってきたい。	【収支状況について】 上半期に地域限定クーポンの利用ができなかったこと、指定管理者が変更となり世界遺産のポロシャツが販売できなかったことが売店収入の減少の原因だと考える。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	適正・要改善

	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	○適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	○適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	○適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	○適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人	人員配置計画、実地、出勤簿	○適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年	研修マニュアル	○適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	%	人員配置計画	○適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	○適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	○適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	○適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>施設を運営するにおいて、平戸地方のかくれキリシタンに関する情報の1本化を進める必要があり、平戸市における世界文化遺産サテライトセンターでもある島の館との人的交流をはじめ、情報共有も進めている。また、営業をするにあたり必要な酒類販売免許も取得し、これまで取り扱ってきた商品を継続して販売できる体制も整った。下期には、自主事業である企画展を皮切りに、来訪者が気軽に参加できるクイズなどのイベントも予定し、世界文化遺産の普及活動を進めていく。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>4月は指定管理の引継ぎ等で施設運営の体制を確立することで大変だったと思う。 その中でも春日集落拠点施設とサテライト施設である島の館との連携やより良い運営を行うためのアンケート調査に取り組んでもらっている。下半期にも、情報共有や協力を行い、世界遺産の普及啓発事業に取り組んでいきたい。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	紙漉の里ふれあい施設	指定管理者	紙漉の里振興協議会
指定期間	R4.4.1～R8.3.31	担当課	農林整備課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	258	159	61.6	
	延べ利用者数(人)	945	600	63.5	
	事業開催回数	必須事業(回)	200	98	49.0
		自主事業(回)	258	159	61.6
収支状況	収入	指定管理料(円)	0	0	
		利用料収入(円)	200,000	108,600	54.3
		自主事業収入(円)	30,000	25,110	83.7
		その他の収入(円)	559,312	559,312	100.0
	収入計(円)		789,312	693,022	87.8
	支出	人件費(円)	0	0	
		維持管理経費(円)	250,000	113,077	45.2
		自主事業関係経費(円)	50,000	39,877	79.8
		その他の支出(円)	20,000	3,100	15.5
	支出計(円)		320,000	156,054	48.8
収支(収入-支出)(円)		469,312	536,968	114.4	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 地域おこし協力隊の導入もあり、来客対応数や一般利用者に増加が見られたが、8月のコロナ第7波によりピーク時の予約はほぼキャンセルとなった。</p>	<p>【事業の実施状況について】 今季も引き続き生涯学習課の夏季キャンプや毎週の陶芸教室など定番開催の事業は開催できているが、コロナ禍の影響は依然深刻である。施設利用の需要は増えている。</p>	<p>【収支状況について】 施設利用の需要増加に伴って収入が増加傾向にあるが、シーズン期に再びコロナ禍の影響を受けたので帳消しとなってしまふ。</p>
---	---	---

所管課の評価(指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 コロナの影響により予約がキャンセルになったことは残念ですが、引き続き施設の運営管理をお願いします。</p>	<p>【事業の実施状況について】 施設利用の需要が増えていることは良いことですので、今後も利用者のニーズにあった事業の実施を期待します。</p>	<p>【収支状況について】 コロナ禍で大変だと思いますが、事業の創意工夫により収入が増えることを期待します。</p>
--	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	○適正 要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善	
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善	
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善	
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善	
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善	
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善	
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善	
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善	
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善	
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	2人	人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年	研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)	<p>地域おこし協力隊の配属もあって安定的な施設の維持管理や来客対応が可能となった。まちづくり運営協議会と進めている地域振興に関する企画なども順調に推移しており、交流人口の増加やそこから派生する施設利用への循環も展望が持てている。しかし依然としてコロナ禍の影響が大きく、このままであればボランティア体制での継続には課題が生じると思われる。</p>
所管課による所見(指摘事項など)	<p>地域のまちづくり運営協議会と連携した取り組みは、地域の活性化にもつながり非常に良い取り組みだと思います。コロナ禍の影響は厳しいと思いますが、今後も事業の創意工夫により施設の利用促進や地域の活性化を期待します。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

（令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況）

施設名	平戸市多目的集会施設	指定管理者	壱部地区自治会 会長 石川 隆雄
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日	担当課	農林整備課(生月支所地域振興課)

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	100	58	58.0	
	延べ利用者数(人)	1,881	718	38.2	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)			
収支状況	収入	指定管理料(円)	573,000	573,000	100.0
		利用料収入(円)	20,000	18,020	90.1
		自主事業収入(円)			
		その他の収入(円)	224,000	62,565	27.9
	収入計(円)		817,000	653,585	80.0
	支出	人件費(円)			
		維持管理経費(円)	815,000	261,555	32.1
		自主事業関係経費(円)			
		その他の支出(円)	2,000	440	22.0
	支出計(円)		817,000	261,995	32.1
収支(収入-支出)(円)		0	391,590		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数は、年間計画の5割を越えている。利用者数は、4割弱なので、今後の利用者促進を図る。</p>	<p>【事業の実施状況について】 各事業の実施は確認できない。コロナも落ち着いてきているため、今後の実施の増加が期待できる。</p>	<p>【収支状況について】 利用料収入においては、上半期時点で年間計画に対し9割の収入状況となっている。支出の維持管理経費においては、下半期に支出する費用があるため3割程度の支出状況となっているが、光熱水費を含め適正な執行及び運営状況にある。</p>
--	--	---

所管課の評価(指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 事情により指摘事項なし。</p>	<p>【事業の実施状況について】 事情により指摘事項なし。</p>	<p>【収支状況について】 上半期同様に適正な管理運営を期待する。</p>
---	---------------------------------------	---

2 チェック項目

	評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	(適正)要改善	(適正)要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	(適正)要改善	(適正)要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	(適正)要改善	(適正)要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
なし
所管課による所見(指摘事項など)
なし

指定管理施設モニタリングチェックシート

（令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況）

施設名	山田地区活性化センター	指定管理者	山田地区自治会 会長 船原 正司
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日	担当課	農林整備課(生月支所地域振興課)

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	162	88	54.3	
	延べ利用者数(人)	3,796	2,023	53.3	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)			
収支状況	収入	指定管理料(円)	864,000	864,000	100.0
		利用料収入(円)	150,000	88,000	58.7
		自主事業収入(円)			
		その他の収入(円)	186,000	123,144	66.2
	収入計(円)		1,200,000	1,075,144	89.6
	支出	人件費(円)			
		維持管理経費(円)	1,194,000	644,432	54.0
		自主事業関係経費(円)			
		その他の支出(円)	6,000	1,870	31.2
	支出計(円)		1,200,000	646,302	53.9
収支(収入-支出)(円)		0	428,842		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数・利用者数ともに年間計画の半分に達している。	【事業の実施状況について】 各事業の実施は確認できない。コロナも落ち着いてきたため、今後の実施の増加が期待できる。	【収支状況について】 施設利用の増加に伴い利用料金の増加が図られている。維持管理経費においては、昨年度同様に光熱水費を含め適正な執行及び運営状況にある。
--	---	--

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 事情により指摘事項なし。	【事業の実施状況について】 事情により指摘事項なし。	【収支状況について】 上半期同様に適正な管理運営を期待する。
--	--------------------------------------	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
なし
所管課による所見(指摘事項など)
なし

指定管理施設モニタリングチェックシート

（令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況）

施設名	堺目地区活性化センター	指定管理者	堺目地区自治会 会長 大川 利浩
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日	担当課	農林整備課(生月支所地域振興課)

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	144	64	44.4	
	延べ利用者数(人)	3,237	1,040	32.1	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)			
収支状況	収入	指定管理料(円)	561,000	561,000	100.0
		利用料収入(円)	100,000	5,155	5.2
		自主事業収入(円)			
		その他の収入(円)	167,000	77,416	46.4
	収入計(円)		828,000	643,571	77.7
	支出	人件費(円)			
		維持管理経費(円)	826,000	247,711	30.0
		自主事業関係経費(円)			
		その他の支出(円)	2,000	0	0
	支出計(円)		828,000	247,711	29.9
収支(収入-支出)(円)		0	395,860		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数・利用者数ともに、年間計画の半分を下回っていた。	【事業の実施状況について】 各種事業の実施は確認できていない。下半期にかけて、各種事業の実施が増加することを期待する。	【収支状況について】 支出の維持管理経費においては、下半期に支出する費用があるため3割程度の支出状況となっているが、光熱水費を含め適正な執行及び運営状況にある。また、収入については、後納支払いにより実績は少ないものの年間計画の収入が見込まれる。
--	---	--

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 事情により指摘事項なし	【事業の実施状況について】 事情により指摘事項なし	【収支状況について】 上半期同様に適正な管理運営を期待する。
---------------------------------------	-------------------------------------	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善

	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
なし
所管課による所見(指摘事項など)
なし

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月)の管理運営状況)

施設名	平戸市大島地区活性化センター	指定管理者	的山浦区及び的山在区自治会
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日	担当課	農林課(大島支所地域振興課)

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	160	41	25.63	
	延べ利用者数(人)	2,400	936	39	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	0	0	
収支状況	収入	指定管理料(円)	146,000	146,000	100
		利用料収入(円)	60,000	21,950	36.58
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	29,000	10,000	34.48
	収入計(円)		235,000	177,950	75.72
	支出	人件費(円)	0	0	
		維持管理経費(円)	184,000	76,326	41.48
		自主事業関係経費(円)	0	0	
		その他の支出(円)	51,000	29,894	58.62
	支出計(円)		235,000	106,220	45.2
収支(収入-支出)(円)		0	71,730	#DIV/0!	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響もある中で、現時点においては、昨年度よりも利用者数については回復している。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>地区の行事、ボランティアの場として、地区住民の利用があつている。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>地区行事やボランティア団体による利用が多く、利用料収入の増加にはつながっていない</p>
<p>所管課の評価(指摘事項)</p>		
<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>新型コロナウイルスによる利用制限等は行われていないが、蔓延防止のため、利用について積極的に動きづらい状況が続いている。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>コミュニティの場として、地区住民の利用があつている。また、台風の際の避難所として活用されている。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>利用数の減少に伴い、利用料収入が少なくなっている。また、減免事由に該当する利用が多いため、見込みよりも少なくなっている。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	(適正)要改善	(適正)要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	(適正)要改善	(適正)要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	(適正)要改善	(適正)要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	○適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	○適正・要改善	○適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)	<p>新型コロナウイルス感染症の影響の中で、昨年度よりも利用者数については回復している。当初計画よりも、収入が少なくなっているが、指定管理料により、適正な管理運営ができています。また、軽微な修繕等は、原材料のみ購入し、地区住民にて行っている。</p>
所管課による所見(指摘事項など)	<p>地区に指定管理を委託することにより、ある程度の経費削減が出来ている。新型コロナウイルス感染症の対策を行うことで、利用者数の回復傾向が見られる。しかし、感染症拡大防止のため、利用中止となったケースもあるようなので、今後も施設の衛生管理の徹底などの感染防止対策を行い、安心安全なサービスの提供をお願いいたします。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月)の管理運営状況)

施設名	平戸市田平港シーサイドエリア活性化施設	指定管理者	平戸瀬戸市場協同組合
指定期間	平成31年4月1日～令和5年3月31日	担当課	商工物産課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	352	176	50.0%	
	延べ利用者数(人)		166,576		
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)			
収支状況	収入	指定管理料(円)	1,070,000	0	0.0%
		利用料収入(円)			
		自主事業収入(円)	787,200,000	400,279,660	50.8%
		その他の収入(円)	3,205,500	1,227,139	38.3%
		収入計(円)	791,475,500	401,506,799	50.7%
	支出	人件費(円)	126,814,200	59,721,341	47.1%
		維持管理経費(円)	69,614,100	31,393,821	45.1%
		自主事業関係経費(円)	588,193,000	304,677,679	51.8%
		その他の支出(円)	0	240,000	
		支出計(円)	784,621,300	396,032,841	50.5%
	収支(収入-支出)(円)	6,854,200	5,473,958	79.9%	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館176日(前年比▲2日):台風 直売所150,187人(前年比+4,025人) レストラン16,389人(前年比▲699人)	【事業の実施状況について】 開館は、9月台風の影響を受けて、臨時休業日 が2日、時短営業日が2日とハンディを背負った。 しかしながら、直売所における利用者は前年を 上回り、人流の回復の気配がうかがえる。	【収支状況について】 売上は、前年比概ね1割増加のペースで推移。 一方、販管費は減少していることから半期経 過時において、最終利益は5,473千円と黒字を 維持している。
--	--	--

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 直売所の来店者が増えてきて いるが、令和元年度以前までの 数字(年間約45,000人)まで回復 を期待している。レストランの減 少理由を検証してほしい。	【事業の実施状況について】 来店者、売上共に回復傾向にあるが、直売 所、レストラン、流通の売上をそれぞれ検証 し、更なる増収につながる営業活動などを実 施することを期待する。	【収支状況について】 順調に利益が出されており、計画の約80.0 を達成できている。年末に向けて更なる売上 アップを期待している。
--	--	---

2 チェック項目

	評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自 己評価	所管課の評価
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配 慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善

	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人	人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年	研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	%	人員配置計画	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>コロナ禍3年目となったが、ワクチン接種効果の影響もあってか、県外ナンバーの車両や大型バスによる来店者が漸増している</p> <p>その結果、売上高は4月度(前年比▲378千円)、5月度(前年比+15,382千円)、6月度(前年比+6,282千円)、7月度(前年比+3,761千円)、8月度(前年比+15,530千円)、9月度(前年比▲898千円)の推移を辿り、前年同期比約40百万円の増加、5百万円の黒字を確保。</p> <p>ただし牽引役のレストランの売上は、5月と8月を除き、前年比マイナスとなっており価格、集客等対応策が急務となっている。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>直売所売上は観光客の集客が大きく影響していることがうかがえ、来店者と比例して売り上げも順調と思える。レストランの昨対マイナスの要因をしっかりと検証し、必要に応じて改善や新規取り組みを実施してほしい。また、流通業者としての機能を拡充するため、自社スタッフでは補えない面を地域商社等と連携し更なる増収に努めることを期待する。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4 年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～翌年3月)

施設名	生月町元触地域交流センター	指定管理者	元触区自治会
指定期間	令和3年4月1日～令和7年3月31日	担当課	教育委員会生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	365	183	50%	
	延べ利用者数(人)	1,750	1,633	93%	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	0%
		自主事業(回)	0	0	0%
収支状況	収入	指定管理料(円)	626,000	313,000	50%
		利用料収入(円)	220,000	71,855	33%
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	93,000		0%
	収入計(円)		939,000	384,855	41%
	支出	人件費(円)	0	0	
		維持管理経費(円)	939,000	344,712	37%
		自主事業関係経費(円)	0	0	
		その他の支出(円)	0	0	
	支出計(円)		939,000	344,712	37%
収支(収入-支出)(円)		0	40,143	0%	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
一昨年・昨年度に比べ、コロナウイルス感染症の影響が薄れたため、利用人数は多くなった。施設の臨時閉館は行っていない。	地区のコミュニティ施設及び、防災施設として指定管理を行っている。	特になし。

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
コロナウイルス感染症の終息後は、利用者の拡大に努めてもらいたい。	主にコミュニティ施設・防災施設として利用されている。今後施設を利用した合宿等の誘致も継続して行ってほしい。	特になし。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	(適正) 要改善	(適正) 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	(適正) 要改善	(適正) 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	(適正) 要改善	(適正) 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	(適正) 要改善	(適正) 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	(適正) 要改善	(適正) 要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	(適正) 要改善	(適正) 要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を守るための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症の影響が薄れたことにより、利用人数が増えた。 ・今後、コロナウイルス感染症終息後は、継続して合宿等の誘致を行い利用人数を増やしていきたい。
所管課による所見(指摘事項など)
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響はまだあるが、一昨年・昨年度より利用人数が増えてきている。 ・定期的な清掃活動等を行い施設を管理しているため、使いやすい状態を維持できている。

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4 年度 上半期(4月～9月)
年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	生月町御崎コミュニティセンター	指定管理者	御崎市自治会
指定期間	令和3年4月1日～令和7年3月31日	担当課	教育委員会生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	365	183	50%	
	延べ利用者数(人)	650	471	72%	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	0%
		自主事業(回)	0	0	0%
収支状況	収入	指定管理料(円)	244,000	122,000	50%
		利用料収入(円)	23,000	6,300	27%
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	99,000	0	0%
	収入計(円)		366,000	128,300	35%
	支出	人件費(円)	0	0	
		維持管理経費(円)	366,000	186,942	51%
		自主事業関係経費(円)	0	0	
		その他の支出(円)	0	0	
	支出計(円)		366,000	186,942	51%
収支(収入-支出)(円)		0	-58,642	0%	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
一昨年・昨年度に比べ、コロナウイルス感染症の影響が薄れたため、利用人数は多くなった。施設の臨時閉館は行っていない。	地区のコミュニティ施設及び、防災施設として指定管理を行っている。	特になし。

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
コロナウイルス感染症の終息後は、利用者の拡大に努めてもらいたい。	主にコミュニティ施設・防災施設として利用されている。今後施設を利用した合宿等の誘致も継続して行ってほしい。	特になし。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	(適正)要改善	(適正)要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	(適正)要改善	(適正)要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	(適正)要改善	(適正)要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	(適正)要改善	(適正)要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症の影響が薄れたことにより、利用人数が増えた。 ・今後、コロナウイルス感染症終息後は、継続して合宿等の誘致を行い利用人数を増やしていきたい。
所管課による所見(指摘事項など)
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響はまだあるが、一昨年・昨年度より利用人数が増えてきている。 ・定期的な清掃活動等を行い施設を管理しているため、使いやすい状態を維持できている。

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～翌年3月)

施設名	中野ふれあい会館	指定管理者	中野ふれあい会館管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日	担当課	教育委員会生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	365	153	42%	
	延べ利用者数(人)	1,813	803	44%	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	0%
		自主事業(回)	0	0	0%
収支状況	収入	指定管理料(円)	831,000	831,000	100%
		利用料収入(円)	60,000	34,500	58%
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	48,688	212,688	437%
	収入計(円)		939,688	1,078,188	115%
	支出	人件費(円)	273,000	0	
		維持管理経費(円)	558,000	292,874	52%
		自主事業関係経費(円)	60,000	100,000	
		その他の支出(円)	0	43,105	
	支出計(円)		891,000	435,979	49%
収支(収入-支出)(円)		48,688	642,209	0%	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
まち協事務所が館内にあり、ほぼ毎日会館している。	地区老人会、体操の研修会、町づくり協議会のイベント利用等がある。	利用は料金減免が多い(市及びまち協)

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
特になし	今後とも地域行事や各団体の活動の拠点として、利用者への支援と指導をお願いします。	繰越金が多くなるようであれば、地区の要望を汲まれ、備品等の購入や設備補修をお願いします。また、対価を支出すべき管理や作業がありましたら、見直しをお願いします。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	○適正 要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正 要改善	○適正 要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	○適正 要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正 要改善	○適正 要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
・市及びまち協、学校関係を減免としているため、利用料収入は低いが、365日開館(年間を通して利用可能)しており、利用しやすい運営を行っています。
所管課による所見(指摘事項など)
・定期的な清掃や点検が行われ、設備等の不具合についても、速やかな報告や相談をいただき、使いやすい施設の維持に努めていただいている。

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	獅子ふれあい会館	指定管理者	獅子ふれあい会館管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日	担当課	教育委員会生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	364	120	33%	
	延べ利用者数(人)	2,537	1,368	54%	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	0%
		自主事業(回)	0	0	0%
収支状況	収入	指定管理料(円)	860,000	860,000	100%
		利用料収入(円)	145,000	65,800	45%
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	368,656	368,960	100%
	収入計(円)		1,373,656	1,294,760	94%
	支出	人件費(円)	160,000	40,000	
		維持管理経費(円)	898,656	299,608	33%
		自主事業関係経費(円)	0	0	
		その他の支出(円)	30,000	1,360	
	支出計(円)		1,088,656	340,968	31%
収支(収入-支出)(円)		285,000	953,792	0%	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
昨年よりよかよか体操の利用回数が増え、ほぼ倍増している。	町行事については、敬老会を除きほぼ例年どおり実施されている。各団体の利用はここ2・3年減少傾向にある。	利用収入は前年度より増えている。公共料金(電気代)も前年度より増えている。

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
特になし	今後とも地域行事や各団体の活動の拠点として、利用者への支援と指導をお願いします。	繰越金が多くなるようであれば、地区の要望を汲まれ、備品等の購入や設備補修をお願いします。また、対価を支出すべき管理や作業がありましたら、見直しをお願いします。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	○適正 要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正 要改善	○適正 要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正 要改善	○適正 要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	○適正 要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正 要改善	○適正 要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症の影響もあり、利用回数も変動があります。 ・収支状況については、適正利用と適正管理に努めます。 ・ホール天井照明器具が壊れており、蛍光灯が点灯しない。LEDへの取替を早急をお願いします。
所管課による所見(指摘事項など)
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な清掃や点検が行われ、設備等の不具合についても、速やかな報告や相談をいただき、使いやすい施設の維持に努めていただいている。 ・ホール天井照明のLED化については、市の予算に計上されるよう要求を行っています。

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	中津良ふれあい会館	指定管理者	中津良ふれあい会館管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日	担当課	教育委員会生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	365	39	11%	
	延べ利用者数(人)	630	478	76%	
	事業開催回数	必須事業(回)			0%
		自主事業(回)			0%
収支状況	収入	指定管理料(円)	720,000	720,000	100%
		利用料収入(円)	60,000	77,300	129%
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	123,125	2	0%
	収入計(円)		903,125	797,302	88%
	支出	人件費(円)	240,000	60,000	
		維持管理経費(円)	480,000	215,635	45%
		自主事業関係経費(円)	0	0	
		その他の支出(円)	91,000	9,880	
	支出計(円)		811,000	285,515	35%
収支(収入-支出)(円)		92,125	511,787	0%	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
特になし	特になし	利用時間に応じて料金を徴収し、通帳に記帳

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
特になし	今後とも地域行事や各団体の活動の拠点として、利用者への支援と指導をお願いします。	繰越金が多くなるようであれば、地区の要望を汲まれ、備品等の購入や設備補修をお願いします。また、対価を支出すべき管理や作業がありましたら、見直しをお願いします。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	○適正 要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正 要改善	○適正 要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正 要改善	○適正 要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	○適正 要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正 要改善	○適正 要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<ul style="list-style-type: none"> ・機器・設備の異常が見られた場合、すみやかに対処するよう心がけています。 ・清掃者の意見を聞き、異常の有無及び管理者として館内及び周辺の確認をしています。
所管課による所見(指摘事項など)
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な清掃や点検が行われ、設備等の不具合についても、速やかな報告や相談をいただき、使いやすい施設の維持に努めていただいている。

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	志々伎ふれあい会館	指定管理者	志々伎ふれあい会館管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日	担当課	教育委員会生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)
業務の 遂行状況	開館日数(日)		365	183 50%
	延べ利用者数(人)		2,323	998 43%
	事業開催回数	必須事業(回)	200	71 0%
		自主事業(回)		0 0%
収支状況	収入	指定管理料(円)	933,000	933,000 100%
		利用料収入(円)	100,000	59,050 59%
		自主事業収入(円)	0	0
		その他の収入(円)	187,000	173,941 93%
	収入計(円)		1,220,000	1,165,991 96%
	支出	人件費(円)	150,000	0
		維持管理経費(円)	783,000	354,389 45%
		自主事業関係経費(円)	0	0
		その他の支出(円)	195,000	108,520
	支出計(円)		1,128,000	462,909 41%
収支(収入-支出)(円)		92,000	703,082 0%	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
各種会合、珠算、書道、定期利用団体など、利用者も多い。	事業は貸館業務のみ。	支払い遅延等はなく、予算執行に問題はない。

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
特になし	今後とも地域行事や各団体の活動の拠点として、利用者への支援と指導をお願いします。	繰越金が多くなるようであれば、地区の要望を汲まれ、備品等の購入や設備補修をお願いします。また、対価を支出すべき管理や作業がありましたら、見直しをお願いします。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	○適正 要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正 要改善	○適正 要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正 要改善	○適正 要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	○適正 要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正 要改善	○適正 要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<ul style="list-style-type: none"> ・和室の利用について、夏場の日中日差しが強く、冷房の効き目が低下するので対応してほしいとの要望が上がっています。 ・今のところ、日光を遮断するすだれを設置して対応していますが、日差しがきついで十分な対策にはなっておらず、シャッターの設置をお願いしたいです。
所管課による所見(指摘事項など)
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な清掃や点検が行われ、設備等の不具合についても、速やかな報告や相談をいただき、使いやすい施設の維持に努めていただいている。 ・和室窓シャッターについては、市の予算に計上されるよう要求を行っています。

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	度島交流会館	指定管理者	度島地区まちづくり運営協議会
指定期間	令和3年3月31日 ～ 令和7年3月31日	担当課	教育委員会生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	365	123	34%	
	延べ利用者数(人)	2,820	1,324	47%	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	0	0	
収支状況	収入	指定管理料(円)	1,233,000	1,233,000	100%
		利用料収入(円)	87,000	47,600	55%
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	0	3	
	収入計(円)		1,320,000	1,280,603	97%
	支出	人件費(円)	240,000	240,000	
		維持管理経費(円)	993,000	314,435	32%
		自主事業関係経費(円)	87,000		
		その他の支出(円)	0	388,184	
	支出計(円)		1,320,000	942,619	71%
収支(収入-支出)(円)		0	337,984		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
会館が開設して1年経過し、利用の幅も増え、島民の利用も増えた。	4月から6月までは通常通り事業、団体の利用もあったが、7月に島内でコロナ感染者が出て、その後8月後半に子供たちの感染が拡大し、7～9月の利用がほとんど中止となった。	7月～9月の利用料が激減したため前期は収益が減少。市の利用も多く、利用料減免対象で空調料は徴収はしているが採算が微妙である。備品等必要なもの、ステージのやり直し修理代、防火管理者講習費で支出は昨年前期に比べ増となった。

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
特になし	今後とも地域行事や各団体の活動の拠点として、利用者への支援と指導をお願いします。	繰越金が多くなるようであれば、地区の要望を汲まれ、備品等の購入や設備補修をお願いします。また、対価を支出すべき管理や作業がありましたら、見直しをお願いします。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	(適正) 要改善	(適正) 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	(適正) 要改善	(適正) 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	(適正) 要改善	(適正) 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	(適正) 要改善	(適正) 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	(適正) 要改善	(適正) 要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	(適正) 要改善	(適正) 要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正 要改善	○適正 要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正 要改善	○適正 要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	○適正 要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正 要改善	○適正 要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
所管課による所見(指摘事項など)
・定期的な清掃や点検が行われ、設備等の不具合についても、速やかな報告や相談をいただき、使いやすい施設の維持に努めていただいている。

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)

施設名	平戸市総合運動公園ライフカントリー	指定管理者	一般財団法人 平戸市振興公社
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日	担当課	生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	310	156	50.3	
	延べ利用者数(人)	39,000	22,995	59.0	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)	3	0	0.0
収支状況	収入	指定管理料(円)	40,178,000	20,089,000	50.0
		利用料収入(円)	1,400,000	1,076,727	76.9
		自主事業収入(円)	150,000	0	0.0
		その他の収入(円)	2,746,000	1,390,700	50.6
	収入計(円)		44,474,000	22,556,427	50.7
	支出	人件費(円)	26,430,000	13,091,106	49.5
		維持管理経費(円)	8,726,000	3,242,671	37.2
		自主事業関係経費(円)	200,000	0	0.0
		その他の支出(円)	9,118,000	3,263,156	35.8
	支出計(円)		44,474,000	19,596,933	44.1
収支(収入-支出)(円)		0	2,959,494		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 台風により、9月16日が休場となったほかは予定通り開場した。新型コロナウイルス感染症の影響による中止や延期が減少し、利用者数も回復してきている。	【事業の実施状況について】 参加団体の各大会年間スケジュールと調整した結果、自主事業の大会が下半期の開催になった。	【収支状況について】 利用の回復により、利用料収入は伸びてきているが、物価の上昇による影響で維持管理経費が増加している。自主事業が下半期に実施となった事に加え、上期分の委託料を10月に支払う契約等があり上期としては黒字になっている。
---	--	---

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 台風による休館以外は予定通り開館しており、新型コロナウイルス感染症の影響の縮小もあって、利用者は昨年度の上半期実績より3,710人増加している。	【事業の実施状況について】 自主事業である少年野球、少年サッカー、グラウンドゴルフはスケジュール調整して11月～12月に開催。また、スポーツに慣れ親しんでもらうためのライフカントリー1日無料開放も検討中とのことで、事業に対する創意・工夫が見られた。	【収支状況について】 物価の上昇による影響で経費が増加する状況であったが、外部の清掃委託を職員で実施し、また、敷地内の草刈りも出来る範囲で職員で実施するなど経費の抑制を図っている。
---	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	○適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)	<p>新型コロナウイルス感染症の影響が減少し、順調に利用が回復してきている。プロチームの試合も開催でき、新たな利用者の取り込みに期待が持てる状況となってきているが、イベント等の周知活動が不足している事を指摘されており、SNSやホームページ、掲示物等を活用し情報発信に力を入れていきたい。</p> <p>また、7月23日から、夏場の飲料不足解消とニーズの把握を目的として、職員による飲料水の販売を行った。グラウンドコンディションについては、利用者の期待にこたえられる様、向上心を持って取り組んでいく。</p>
所管課による所見(指摘事項など)	<p>グラウンドコンディションについては、試合を行ったプロチームからお褒めの言葉をいただいた。利用者のプレイ環境を向上させるため日々芝の管理等に取り組んでいる成果だと思われる。また、夏場の飲料水不足に対応するため職員による飲料水の販売をおこなうなど、利用者のニーズにこたえる取り組みも見られた。</p> <p>また、今年度から、敷地内の草刈りも出来る範囲で職員で実施するなど、経費節減にも努めている。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)

施設名	平戸市市民プール	指定管理者	一般財団法人 平戸市振興公社
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日	担当課	生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	314	162	51.6	
	延べ利用者数(人)	28,000	19,899	71.1	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	402	203	50.5
収支状況	収入	指定管理料(円)	52,284,000	26,142,000	50
		利用料収入(円)	6,570,000	4,483,510	68.2
		自主事業収入(円)	4,615,000	3,158,200	68.4
		その他の収入(円)	131,000	262,897	200.7
	収入計(円)		63,600,000	34,046,607	53.5
	支出	人件費(円)	39,434,000	19,057,105	48.3
		維持管理経費(円)	12,976,000	4,847,166	37.4
		自主事業関係経費(円)	432,000	158,328	36.7
		その他の支出(円)	10,758,000	4,097,405	38.1
	支出計(円)		63,600,000	28,160,004	44.3
収支(収入-支出)(円)		0	5,886,603		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>開館日数は台風の影響で1日休館と時短営業をした。利用者数については減免利用の増加はあるが、夏場の利用者はコロナ禍以前ほど回復できていない。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>計画していたすべての事業について実施できている。水泳教室では新規事業として水に顔付けできない子の水泳教室を開催し、加入者増に努めた。また、すべての事業実施は感染症対策の上行った。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>自主事業収入は予測通りの数字になっているが、利用料は夏場の利用にコロナ禍の影響と思われ予測ほど伸びなかった。燃料費等、冬場に支出が多くなる施設である為、上期は黒字となっている。しかし、灯油や電気などの価格高騰が進んでいることから、これまで以上に経費削減に取り組んでいく。</p>
---	---	--

所管課の評価(指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>ほぼ予定どおりの開館日数であったが、利用者が多い夏場にコロナウイルス感染症の影響が大きかったため、利用者数はコロナ禍以前ほど回復していない。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>コロナ禍において、感染症対策を徹底したうえで計画していた全ての事業を実施し、さらに新規事業にも取り組むなど、自主事業に対する工夫・対応が見られた。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>物価高騰により、冬場の燃料費や電気料への影響は大きいと予想されるが、保温シートにより温水プールの水を保温して灯油代の節約に繋げるなど経費削減の取り組みを行っている。</p>
--	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>上期は、台風接近による臨時休館を除けば、ほぼ予定通り事業を実施できているが、貯湯槽の経年劣化による水漏れが発生し、シャワーに温水を供給出来ない事態が起こった。台風通過後には建屋外壁の損傷も見られ、屋根などの劣化も進んでいることから、早期にある程度大規模な改修が必要となってくると思われる。下期に向けた事業展開では、閑散期の一般利用者増や常連客の定着に向け、泳ぎを覚えたい、または複数人で練習したい方などを広報やHPで募り、参加者のニーズに合わせた新しいメニューを提供することを考えている。開催は週2回を予定し、別料金は徴収せず一般利用券料金で参加できる仕組みにしていく。シニア層には平日利用を、休日しか参加出来ない方には日曜日利用を促し、幅広い年齢層向けに活用できるメニューとしていく。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>新型コロナウイルス感染症の対策を講じたうえでの運営や自主事業を続けており、夏場のコロナ禍の影響はあったものの利用者数は今年の同時期より4,871人増加している。 また、自主事業においては新規事業にも取り組んでおり、下半期に向けては、新たなメニューの提供を考えるなど創意工夫が見られる。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)

施設名	B&G海洋センター	指定管理者	一般財団法人 平戸市振興公社
指定期間	令和2年11月1日から令和6年3月31日	担当課	生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	308	155	50.3	
	延べ利用者数(人)	10,000	4,193	41.9	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	24	18	75.0
収支状況	収入	指定管理料(円)	13,750,000	6,875,000	50
		利用料収入(円)	125,000	55,140	44.1
		自主事業収入(円)	120,000	229,000	190.8
		その他の収入(円)	61,000	28,100	46.1
	収入計(円)		14,056,000	7,187,240	51.1
	支出	人件費(円)	8,184,000	4,766,763	58.2
		維持管理経費(円)	3,291,000	998,334	30.3
		自主事業関係経費(円)	130,000	47,564	36.6
		その他の支出(円)	2,451,000	1,209,642	49.4
	支出計(円)		14,056,000	7,022,303	50.0
収支(収入-支出)(円)		0	164,937		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 台風接近による臨時休館が2日間あった。利用者数は、前年度が生月小学校の体育館工事に伴いスポーツ少年団の練習利用が定期的にあり増加した反動もあり前年度を下回っている。</p>	<p>【事業の実施状況について】 感染状況の拡大により海洋事業が2件中止、水泳教室が3回中止となった。バドミントン大会は日程を短縮し開催した。</p>	<p>【収支状況について】 物価高騰などの影響により支出が増加傾向にあるものの、夏季の自主事業であるカヌー教室の収入増や経費節約の効果もあり収支が改善している。</p>
--	--	---

所管課の評価(指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 臨時休館は台風による2日間だけで、ほぼ計画通りの開館日数を確保しており、利用者数も回復傾向にある。</p>	<p>【事業の実施状況について】 コロナ禍の影響により中止となった事業はあるが、夏季のカヌー教室などの海洋事業に加え、バスケットボール大会や軽スポーツ教室など、計画を上回る自主事業を行っている。</p>	<p>【収支状況について】 物価高騰などの影響により支出は増加しているが、積極的な自主事業の展開や経費節約の取り組みなどにより収支状況は良好である。</p>
---	--	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人	人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年	研修マニュアル	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	%	人員配置計画	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>9月に接近した2つの台風では、合わせて2日間の臨時休館となったほか、艇庫の屋根やプールフェンス等に被害が出た。自主事業の水泳教室やカヌー事業では、悪天候やコロナの拡大により2回ほど中止を余儀なくされたものの、実施したカヌー事業では従来の船外機付きの救助艇から安全面に優れているSUPIに変更するなどの工夫を凝らした。</p> <p>また、経費削減の観点から、夏場のプール一般利用では、雇用する監視アルバイトの人数を減らし、公社内の他施設からの応援によって適正な監視体制を整え、賃金の支出削減に努めた。</p> <p>設備については、プールろ過機の経年劣化が著しく、早期の取替工事が必要との指摘を保守点検業者より受けた。</p> <p>下期は、利用者ニーズの把握の為、生月・山田小学校の保護者を対象にアンケートを実施するほか、コロナの動向を注視しながら、軽スポーツなどにも取り組んでいきたい。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>台風やコロナ禍の影響により中止を余儀なくされた事業があったものの、それ以外の自主事業については積極的な展開を行っている。また、カヌー事業においては安全面を考慮した変更を行っており、下半期に向けては新たな取り組みを模索するなど、創意・工夫が見られた。</p> <p>施設運営については、他施設との勤務ローテーションに加え、職員でも使えるオイルを使用してアリーナのワックスがけを職員で実施するなど、経費削減に務めた。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～翌年3月)

施設名	田平南地区交流センター	指定管理者	田平南地区交流センター運営委員会
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日	担当課	教育委員会生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	365	79	22%	
	延べ利用者数(人)	3,977	1,629	41%	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	0	0	
収支状況	収入	指定管理料(円)	368,000	368,000	100%
		利用料収入(円)	90,000	44,530	49%
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	218,302	12,600	6%
	収入計(円)		676,302	425,130	63%
	支出	人件費(円)	180,000	90,000	
		維持管理経費(円)	280,000	170,595	61%
		自主事業関係経費(円)	28,000	0	
		その他の支出(円)	0	0	
	支出計(円)		488,000	260,595	53%
収支(収入-支出)(円)		188,302	164,535		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
参議院議員通常選挙投票所としての利用があったことから、現時点では大幅な増数になっている。	地元住民・各種団体の利用を積極的に呼びかけたいと考えている。	若干の繰越金が発生しているが、設備等の修繕が発生することを考えると、必要である。

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
特になし	今後とも地域行事や各団体の活動の拠点として、利用者への支援と指導をお願いします。	繰越金が多くなるようであれば、地区の要望を汲まれ、備品等の購入や設備補修をお願いします。また、対価を支出すべき管理や作業がありましたら、見直しをお願いします。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	○適正 要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正 要改善	○適正 要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正 要改善	○適正 要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	○適正 要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正 要改善	○適正 要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>・避難指示等が発令された際、現時点では南地区交流センターの安全性の問題から、南小学校体育館の利用を余儀なくされていますが、避難所としては、炊事場・トイレ等が完備されている南地区交流センターが最適と考えております。早急な対応(窓の雨戸シャッター設置)をお願いしたいです。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>・定期的な清掃や点検が行われ、設備等の不具合についても、速やかな報告や相談をいただき、使いやすい施設の維持に努めていただいている。</p> <p>・窓の雨戸シャッターについては、市の予算に計上されるよう要求を行っています。</p>

指定管理施設モニタリングチェックシート

(R4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	田平東地区交流センター	指定管理者	東地区交流センター管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日	担当課	教育委員会生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	365	105	29%	
	延べ利用者数(人)	2,447	1,275	52%	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	0%
		自主事業(回)	0	0	0%
収支状況	収入	指定管理料(円)	448,000	448,000	100%
		利用料収入(円)	100,000	57,688	58%
		自主事業収入(円)	0	0	
		その他の収入(円)	285,316	285,316	100%
	収入計(円)		833,316	791,004	95%
	支出	人件費(円)	180,000	0	
		維持管理経費(円)	300,000	114,131	38%
		自主事業関係経費(円)	150,000	0	
		その他の支出(円)	0	0	
	支出計(円)		630,000	114,131	18%
収支(収入-支出)(円)		203,316	676,873	0%	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
利用者増加に努める	特になし	特になし

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
特になし	今後とも地域行事や各団体の活動の拠点として、利用者への支援と指導をお願いします。	繰越金が多くなるようであれば、地区の要望を汲まれ、備品等の購入や設備補修をお願いします。また、対価を支出すべき管理や作業がありましたら、見直しをお願いします。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正 要改善	○適正 要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正 要改善	○適正 要改善
透明性・公平性	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正 要改善	○適正 要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正 要改善	○適正 要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正 要改善	○適正 要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正 要改善	○適正 要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正 要改善	○適正 要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正 要改善	○適正 要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
所管課による所見(指摘事項など)
・定期的な清掃や点検が行われ、設備等の不具合についても、速やかな報告や相談をいただき、使いやすい施設の維持に努めていただいている。

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) 年間(4月～翌年3月)の管理運営状況)

施設名	平戸市あづち大島いさりびの里	指定管理者	株式会社 シイヤマ
指定期間	平成31年4月1日～令和5年3月31日	担当課	大島支所地域振興課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	356	176	49.44	
	延べ利用者数(人)	2,200	995	45.23	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	
		自主事業(回)	4		0.00
収支状況	収入	指定管理料(円)	10,000,000	5,300,000	53.00
		利用料収入(円)	29,420,000	13,585,635	46.18
		自主事業収入(円)	1,060,000	752,910	71.03
		その他の収入(円)	0	621,626	#DIV/0!
	収入計(円)		40,480,000	20,260,171	50.05
	支出	人件費(円)	24,980,000	13,411,813	53.69
		維持管理経費(円)	2,888,000	1,672,132	57.90
		自主事業関係経費(円)	830,000	507,137	61.10
		その他の支出(円)	11,743,000	7,383,437	62.88
	支出計(円)		40,441,000	22,974,519	56.81
収支(収入-支出)(円)		39,000	△2,714,348	△6,959.87	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>閉館日数は昨年と同日で、利用人数が多少上回りましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が考えられる。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>長引く新型コロナウイルス感染症拡大の影響により予約のキャンセルが多く、営業実績に至りませんでした。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>すべての部門において、売上減少しております。</p>
<p>所管課の評価(指摘事項)</p>		
<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数等の減となっているものと考えられる。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>利用者数の減少に伴い、事業実施にも影響を及ぼしていると考えられる。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数等の減となっており、それに伴い、収入が大幅に減少している。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	○適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	○適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	○適正・要改善	○適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>新型コロナウイルス感染症による自粛ムードはさらに広がってきた上半期に思えました。 アフターコロナを見据えたメニューの考案、従業員の配置の見直しによる人件費の削減などを考えてまいりたいと思っております。</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数は減少している。今後も新型コロナウイルス感染症に限らず、感染症対策を行い、長崎県や平戸市の感染状況に応じた範囲で出来るだけ集客を図っていく必要がある。 また、売り上げの減少による厳しい経営状況の中で、雇用の問題等も数多くあると思われるので、安定した経営を行えるよう人件費の削減等を含め、今後、益々の経営努力が必要と考える。</p>